

2003年3月期決算説明会

「ビジネス・プロセス・アウトソーシング」
の世界標準企業を目指して



株式会社プレステージ・インターナショナル

2003. 05. 28

- 本資料に記載された将来の事項は参考として記載したもので、その確実性に関して当社が将来に渡り保証するものではありません。本資料に記載された将来の事項は、経済情勢等の事業環境の変化によって予告無く変更することがあります。

This presentation may provide projections or forward-looking statements regarding future conditions, events or performance.

The Company wish to caution you that such statements are just predictions and the actual events or results may differ materially due to changes in business conditions.

目次

- ・全体概況
- ・2003年3月期 決算概況(連結)
- ・2002年3月期 四半期別実績推移(連結)
- ・売上高の内訳(事業別①)
- ・売上高の内訳(事業別②)
- ・売上高の内訳(地域別)
- ・事業別業績概況①(GACP)
- ・事業別業績概況②(CLS)
- ・事業別業績概況③(CRM&e-CRM)
- ・事業別業績概況④(旅行)
- ・連結貸借対照表(要約)
- ・連結キャッシュ・フローの状況(要約)
- ・2004年3月期 予想概況
- ・2004年3月期 業績予想(連結)
- ・売上高の内訳(事業別)

全体概況

➤ 当社の事業における市場環境

- ◆ 欧米景気の低迷、イラク戦争に伴う国際情勢の悪化
- ◆ 日本景気の低迷
- ◆ 高付加価値のアウトソーシングに対する需要堅調(日本、アジア)

➤ 売上高の状況

- ◆ 売上高は対前年比5.1%増の6,269百万円。海外のGACP部門、CRM部門が不振(それぞれ対前年比2.9%、12.0%減少)。国内のCLS部門が高成長(対前年比32.2%増加)。
- ◆ インターネット上での国内航空券手配事業の買収により成長を牽引(対前年比10.7%増加)。

➤ 収益の状況

- ◆ 欧米の景気の低迷に応じて、欧州(ロンドン)、オセアニア(シドニー)拠点の旅行事業とCRM事業を縮小
- ◆ 柔軟な組織運営、業績連動給の導入
- ◆ 販売管理費対前年比421百万円削減し、黒字化定着

決算概況(連結)

(単位:百万円)

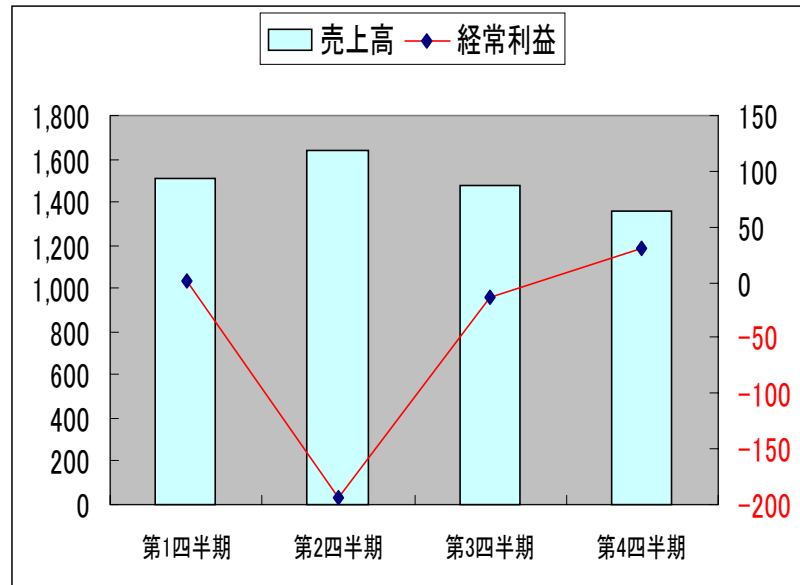
	2002/3月期		2003/3月期		
	金額	売上対比	金額	売上対比	前年同期比
売上高	5,966		6,269		+5.1%
売上原価	4,488	75.2%	4,677	74.6 %	+4.2%
売上総利益	1,477	24.8%	1,592	25.4%	+7.8%
販売管理費	1,678	28.1%	1,257	20.1%	-25.1%
営業利益	-200	-	334	5.3%	-
経常利益	-175	-	278	4.4%	-
当期純利益	-353	-	101	1.6%	-
EPS	- 27,455円16銭		7,612円04銭		-

四半期別実績推移(連結)

(単位:百万円)

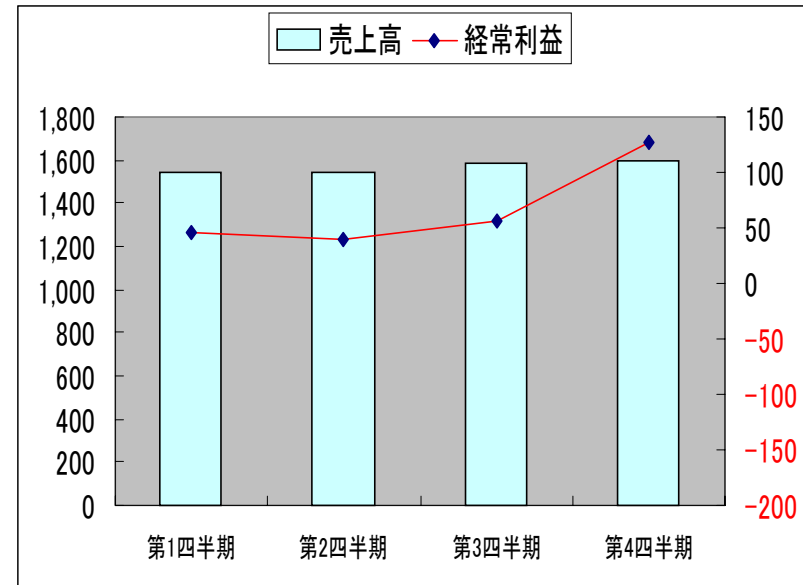
2002年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計
売上高	1,513	1,636	1,460	1,357	5,966
営業利益	6	-162	-54	10	-200
経常利益	2	-194	-14	31	-175



2003年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計
売上高	1,546	1,541	1,584	1,599	6,269
営業利益	61	53	61	160	335
経常利益	46	40	56	137	278



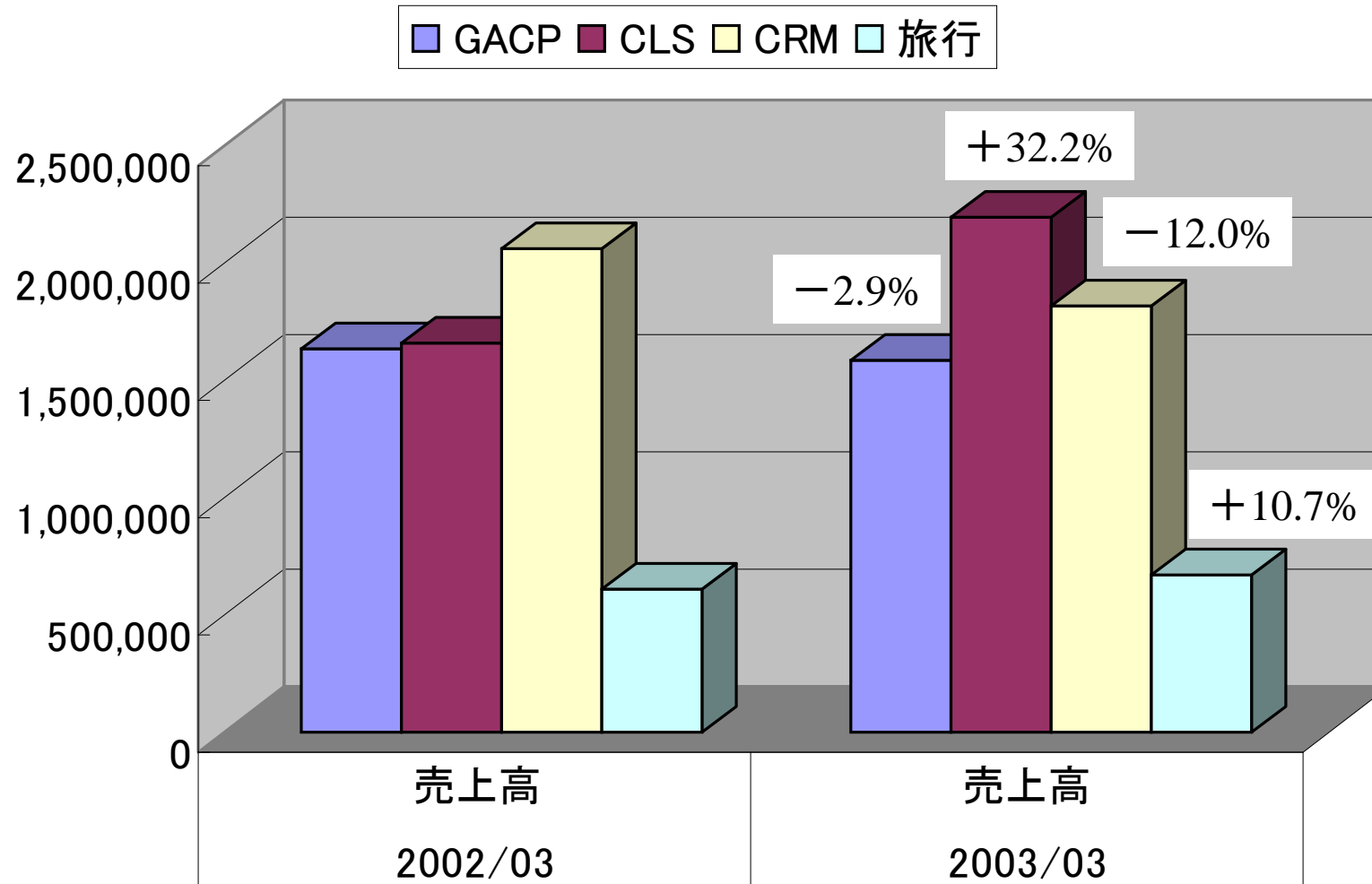
売上高の内訳(事業別①)

(単位:百万円)

	2002/3月期		2003/3月期		増減
	金額	売上対比	金額	売上対比	前年同期比
売上高合計	5,966		6,269		+5.1%
BPO事業	5,360	89.8%	5,599	89.3%	+4.5%
GACP	1,634	27.4%	1,587	25.3%	-2.9%
CLS	1,659	27.8%	2,193	35.0%	+32.2%
CRM	2,067	34.6%	1,818	29.0%	-12.0%
旅行事業	606	10.2%	670	10.7%	+10.7%
営業利益(損失)	-200	-	334	5.3%	-
BPO事業	-186	-	373	5.9%	-
GACP	-111	-	109	1.7%	-
CLS	-31	-	202	3.2%	-
CRM	-43	-	62	1.0%	-
旅行事業	-14	-	-38	-	-

売上高の内訳(事業別②)

(単位:千円)

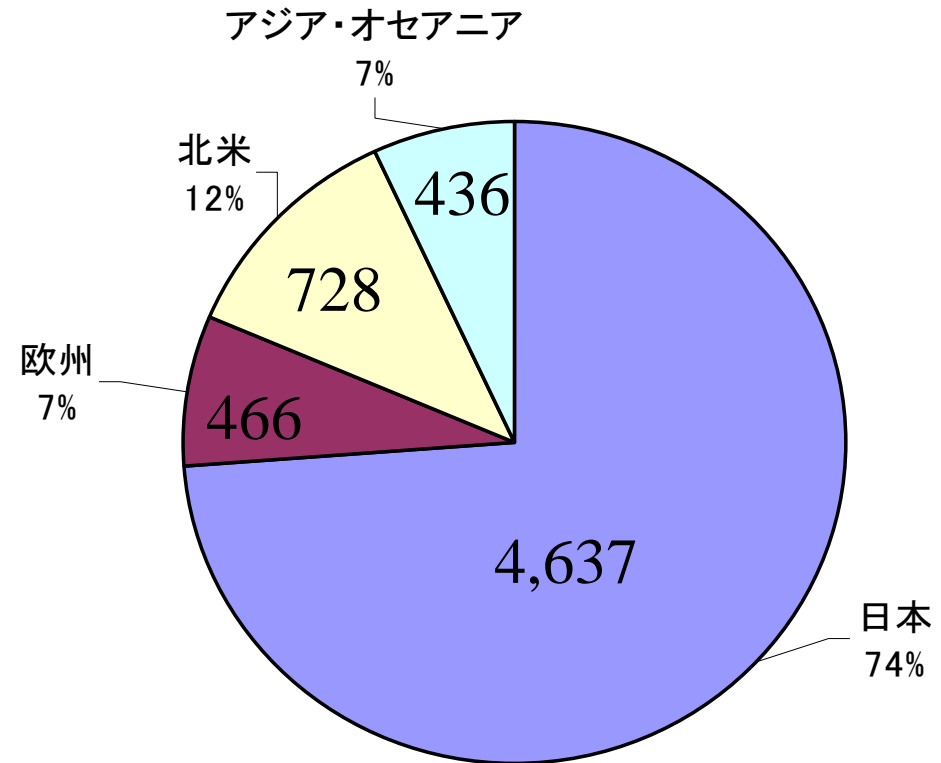
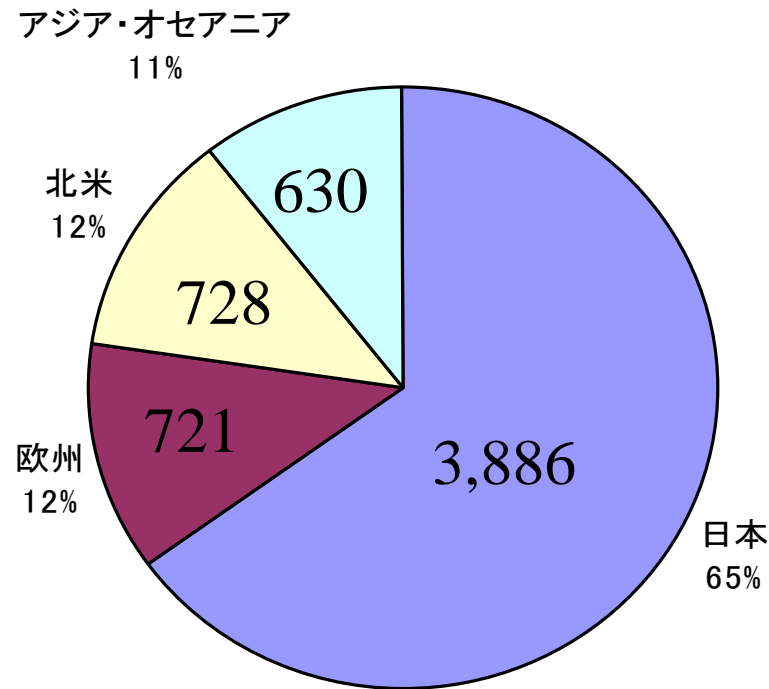


売上高の内訳(地域別)

(単位:百万円)

2002年

2003年



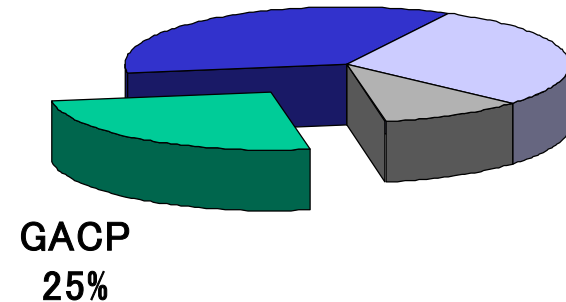
国内のCLS部門および国内航空券手配事業の成長により
順調に売上高が推移しました。

事業別業績概況 ① グローバルアシスタンス&クレームプロセッシング(GACP)

	2002	2003	対前年比
売上高	1,634	1,587	-2.9%
営業利益	-111	109	-
営業利益率	-6.8%	+6.9%	-

(単位:百万円)

<全体売上に占める割合>



<概況>

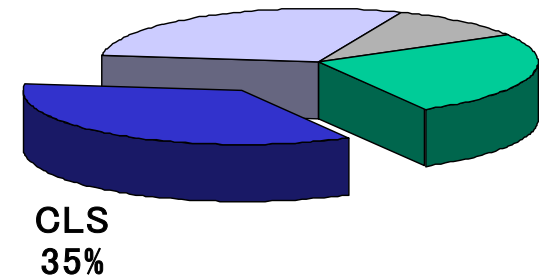
- 景気低迷による国内企業の海外駐在員の削減傾向やイラク戦争の影響に伴う国際情勢悪化による海外旅行者の渡航差し控えにより、当サービスの取扱件数が減少しました。
- 一方、需要減に対応した国内外拠点での人員削減を含む固定費削減の効果により前年の赤字から黒字経営に転換しました。
- 下期において、海外レセプト事業が好調に推移しました。

事業別業績概況② カーライフサポート (CLS)

	2002	2003	対前年比
売上高	1,659	2,193	+32.2%
営業利益	-31	202	-
営業利益率	-1.9%	+9.2%	-

(単位:百万円)

<全体売上に占める割合>



<概況>

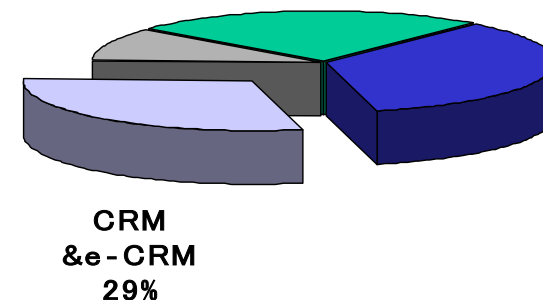
- 損害保険会社および国内外自動車メーカー向けに大口受託案件が増加しました。

事業別業績概況③ カスタマー・リレーションシップ・マネージメント(CRM&e-CRM)

	2002	2003	対前年比
売上高	2,067	1,818	-12.0%
営業利益	-43	62	-
営業利益率	-2.1%	+3.4%	-

(単位:百万円)

〈全体売上に占める割合〉



〈概況〉

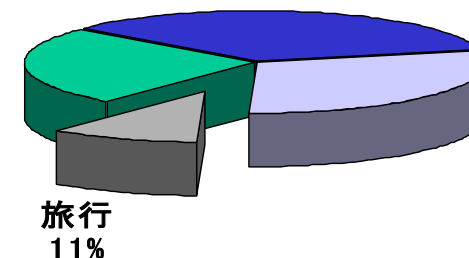
- シドニー支店におけるゲームメーカーのサポート業務や海外ダイレクトマーケティング会社の販売支援業務を解消いたしました。
- 一方、売上の減少に対して、海外拠点(シドニー支店、ロンドン法人)の規模縮小等を進め、固定費等の削減効果により前年に比べ黒字経営に転換しました。

事業別業績概況④ 旅行関連事業

	2002	2003	対前年比
売上高	606	670	+10.7%
営業利益	-14	-38	-
営業利益率	-2.3%	-5.7%	-

(単位:百万円)

<全体売上に占める割合>



<概況>

- 需要の減少に対応して、欧州(ロンドン法人)での海外視察時の地上手配業務規模を縮小しました。
- インターネット上での国内航空券手配事業の買収により、全体としては売上は増加しました。
- しかし、旅行サービス関連業務の減収効果を航空券販売業務の成長で吸収できず、赤字となりました。

連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

	2002/3月期期末	2003/3月期期末	増減
I. 流動資産	1,587	1,594	+7
現金	454	447	-7
受取手形および売掛金	834	771	-63
繰延税金資産	132	111	-21
その他	166	264	98
II. 固定資産	757	668	-89
有形固定資産	247	202	-45
無形固定資産	224	185	-39
投資その他の資産	286	281	-5
合計	2,345	2,263	-82
I. 流動負債	1,332	1,258	-74
II. 固定負債	122	71	-51
III. 自己資本	889	933	+44
合計	2,345	2,263	-82

連結キャッシュ・フローの状況(要約)

(単位:百万円)

	第16期 平成14年3月期	第17期 平成15年3月期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	-418	701	+1,119
投資活動によるキャッシュ・フロー	-146	-374	-228
財務活動によるキャッシュ・フロー	663	-327	-990
現金および現金同等物に係る換算差額	6	-6	-13
現金および現金同等物の増減額	104	-7	-111
現金および現金同等物の期末残高	454	447	-7

2004年3月期予想概況

- **国内やアジアでのBPO事業の市場環境は良好**
- **付加価値サービス提供に集中**
 - ◆ 損保業界、自動車業界に好評なカーライフサポート部門のサービスを拡充します。
 - ◆ 海外駐在員向けのクレジットカード関連業務など、当社のグローバルネットワークを生かした新規サービスの拡充に努めます。
- **中期的な収益基盤強化のため、秋田にBPOセンターを開設**
 - ◆ 秋期にかけて東京本社との二重コストの発生から短期的な収益圧迫要因となると見込んでいます。
- **柔軟な組織運営と効率的経営**
 - ◆ 引き続き収益性を改善します。

2004年3月期業績予想(連結)

(単位:百万円)

	2003/3月期		2004/3月期(予測)		
	金額	売上対比	金額	売上対比	前年同期比
売上高	6,269		7,013		+11.9%
売上原価	4,677	74.6%	5,493	78.3%	+17.4%
売上総利益	1,592	25.4%	1,520	21.7%	-4.5%
販売管理費	1,257	20.1%	1,250	17.8%	-0.6%
営業利益	334	5.3%	269	3.8%	-19.5%
経常利益	278	4.4%	273	3.9%	-1.8%
当期純利益	101	1.6%	280	4.0%	+177.2%

売上高の内訳(事業別)

(単位:百万円)

	2003/3月期		2004/3月期		増減
	金額	売上対比	金額	売上対比	前年同期比
売上高合計	6,269		7,013		+11.9%
BPO事業	5,599	89.3%	6,091	86.9%	+8.8%
GACP	1,587	25.3%	1,328	18.9%	-16.3%
CLS	2,193	35.0%	2,889	41.2%	+31.7%
CRM	1,818	29.0%	1,873	26.7%	+3.0%
旅行事業	670	10.7%	922	13.1%	+37.6%
営業利益(損失)	334	5.3%	269	3.8%	-19.5%
BPO事業	373	5.9%	282	4.0%	-24.4%
GACP	109	1.7%	58	0.8%	-46.8%
CLS	202	3.2%	141	2.0%	-30.2%
CRM	62	1.0%	82	1.2%	+32.3%
旅行事業	-38	-	-12	-	-

2003年3月期決算説明会

「ビジネス・プロセス・アウトソーシング」
の世界標準企業を目指して



株式会社プレステージ・インターナショナル
2003. 05. 28